

## 西1病棟（整形外科・神経内科・糖尿病内科）



- ・変形性膝関節症・変形性股関節症
- ・大腿骨頸部骨折・脊柱管狭窄症
- ・関節リウマチ・腰部椎間板ヘルニア
- ・頸椎症 骨折・脱臼
- ・糖尿病 肥満症
- ・脳梗塞 ・誤嚥性肺炎・てんかん

膝・股関節の人工関節置手術や腰の手術を受ける患者さんが入院しています。

リハビリや退院指導を個々に合わせています。

生活習慣病患者の自己管理能力を高めるための看護を行っています。

# 西2病棟（神経内科・小児慢性）



## 神経難病

- ・パーキンソン病・脊髄小脳変性症
- ・多系統萎縮症・ALS

## 脳血管障害

- ・脳梗塞・高次脳機能障害

## 小児慢性

- ・先天性疾患 肥満症



残された機能を生かし  
その人らしい生活ができるよう、  
そしてその機能が長く維持できる  
ように看護を大切にしています。

# 西3病棟（外科・消化器内科）



- 胃がん・大腸がん・乳がん・胆石
- ソケイヘルニア・虫垂炎
- 肝機能障害・胃潰瘍・胃腸炎
- 肺癌・気胸
- 摂食障害・褥瘡



手術を受ける患者さんや  
ターミナル期の患者さんの  
看護を行っています。

救急患者さんも積極的に受け入れ、  
患者さんが安心して治療を受けら  
れるように看護にあたります。



# 北1・北2病棟（重症心身障害）



脳性麻痺、てんかん、  
精神遅滞

幼児から成人までの患者さんが入院しています。療育が主であるため、医師をはじめ様々なスタッフが専門性を生かしながら協力して、児の個性、可能性を見出す援助を行っています。



# 北4病棟（地域包括ケア）



全診療科

術後リハビリテーション

在宅復帰支援

退院支援看護師を中心とし、治療終了後も安心して在宅で療養が続けられるよう、家族を含め多職種でカンファレンスを行っています。

それぞれの職種の専門性を活かし、自宅に帰るための準備を支援しています。

月1回セラピー犬が訪問し、長い入院生活の中で、に少しでも患者さんが気分転換できるようにしています。



# 北5病棟(内科・結核)

- 肺炎 ・ 呼吸不全 ・ 肺癌
- 胸膜炎
- 非定型抗酸菌症
- 一般内科系疾患
- 肺結核 ・ 結核性胸膜炎
- 粟粒結核
- 脊椎カリエス ・ 腸結核

重症肺炎や意識障害等緊急入院患者さんを受け入れています。注意深い観察、敏速な対応、患者さんの声にならない訴えに耳を傾ける必要があります。また、社会復帰を目指す患者さんとともに、個々にあった確実な内服指導、患者さんがいadak疑問や不安をビデオや冊子で学習していただくなどいつもハートと笑顔で真心込めて看護に努めています





# 手術室



平成30年度	
年間手術件数	991件
外科	433件
整形外科	502件
歯科	50件
呼吸器内科	6件



術前情報や術後経過の情報収集のため患者さんを訪問し、患者さんにやさしい看護をしています。タイムアウト等医療安全にも配慮しています。

# 外 来

<平成30年度>

1日平均患者数 312.7名

年間救急車搬送患者数  
1,014名

## 「外来は病院の顔」

標榜診療科17科、他リウマチ、小児慢性疾患・発達障害・療育相談・禁煙外来・物忘れ外来などの専門外来やがん化学療法を行っています。

内視鏡センターや救急患者の対応も行っています。

